

指定避難所(二次避難所)を見直しました

市では、災害発生時の指定避難所(二次避難所)の見直しを行いました。南中学校と東部台文化会館を新たな避難所として指定し、鶴枝公民館の避難所指定を解除しました。また、早野中学校・五郷福祉センター・中の島幼稚園・中の島小学校を指定していた対象地区の一部を南中学校に変更しました。

なお、対象地区等は次のとおりです。対象地区の名称は自治会名です。ご自宅がどこの自治会に含まれるかご不明な場合は、お問い合わせください。

変更年月日 平成26年7月1日

南中学校(新規指定)

(対象地区)

- ・下永吉北
- ・下永吉南
- ・下永吉中
- ・猿袋
- ・三ヶ谷
- ・浅間下
- ・コスモ茂原
- ・早野向原
- ・早野原
- ・長清水
- ・南町
- ・下永吉団地
- ・若葉会

※下永吉北、下永吉南、下永吉中、猿袋、三ヶ谷地区は、南中学校または鶴枝小学校を選択できます。

東部台文化会館(新規指定)

(対象地区)

- ・東町1、2、3、4、5
- ・大芝
- ・早野新田
- ・笹塚
- ・木崎
- ・六ツ野友の会
- ・木崎西部
- ・東茂原
- ・東部台
- ・ライオンズマンション第2
- ・六ツ野原曾根

※東部小学校が避難所に指定されている地区全域が対象です。

お問い合わせは、総務課防災対策室(4階) ☎(20)1519 ㊟(20)1602

市長が行く

防犯について

No.61

茂原市長 田中豊彦



茂原市には、茂原市防犯組合という組織があり、各地域から選出された約120名の方たち、地域のパトロールなどの協力をいただいております。

先日、その総会の席で話題に上ったのが、振り込め詐欺と児童生徒を狙った不審者の出没等の増加でした。

以前から、振り込め詐欺に関しては、盛んに注意喚起がなされてきたにもかかわらず、いまだに被害にあわれる方が後を絶たず、今年の1月から5月までの間に、市内では5件の被害が報告されています。金額にして、総額約2000万円です。被害にあわれた方はやはり高齢者が多く、犯人は被害者に時間のゆとりを与えず、巧みに誘導し、一人で判断させ処理をさせるケースが多かったようです。

そこで、市民の皆さんにぜひともお願いしたいことは、お金に関する案件が発生する場合には、家族の方や警察、市役所の

生活課、あるいは身近な相談相手等に相談することを自らも肝に銘じ、またまわりの高齢者の方々にも徹底して伝えてほしいということ。言葉巧みに、特に高齢者を狙い、大切なお金をだまし取るという手口は許しがたい行為です。このような犯罪

が多発する背景には、刑が軽く、再犯の確率も高いことが挙げられるのではないのでしょうか。今後刑をもっと重くしていくことも視野に入れるべきではないかと、個人的には考えています。

先日、同じ日に複数の家に詐欺の電話があり、被害を未然に防げた方と、被害に遭ってしまった方がいました。

今後は、このような事案が発生した場合には、防災行政無線を使った速やかな注意喚起を行っていきたいと思っております。

また、女性を狙ったチカン犯罪も数件発生しています。その犯人は検挙されておりませんが、今後こうした犯罪を防止するた

めに、警察とも協力し地域のパトロールを強化することはもちろんですが、女の子のいるご家庭では、人通りの多い道を選んで明るいうちに帰宅することの徹底や、家族の方と連絡を取り合っでの送迎等にご協力をお願いしたいと思います。

市でも、安心安全な街を目指して、様々な取り組みをしていますが、犯罪者はちよつとした心の油断に入り込んできます。

市民の皆さん一人ひとりが、自己防衛の意識をより高く持っていたいただけたら幸いです。

そして、防犯組合の方々には、大変ご苦労様ですが、今後も今まで通り警察と連携を取りながら、市民の安全に寄与していただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

